

今号の主な記事

福祉医療費の新受給者証を発行	2面
市のホームページをリニューアル (市長室のホームページも開設)	3面
「市民祭り」地域フェスティバル始まる	6面
夏のイベントカレンダー	8面

発行 / 西宮市役所 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号  
 TEL / 0798-35-3151 (代表)  
 ホームページ / http://www.nishi.or.jp/  
 編集 / 総合企画局市長室広報課 TEL / 0798-35-3400

毎月10日・25日 2回発行

推計人口 45万0016人(女 23万5437人 男 21万4579人) 世帯数 18万5667 面積 100.18km<sup>2</sup>(平成14年6月17日現在)

## 心に刻む平和の大切さ

# 原爆展

今年も、戦争の悲惨さ・平和の尊さを皆さんに考えてもらおうと、「原爆展」をはじめ様々な平和事業を開催します。

「原爆展」では、広島市の被爆資料や水爆実験で「死の灰」を浴びた第五福竜丸の現物資料などを展示し、「アンネのバラ」に託された平和の願い」と題してこのバラにまつわる平和運動も紹介します。主催は原水爆禁止西宮市協議会、市教育委員会、西宮親子劇場、広島市、長崎市など後援・協力。また、「平和灯ろう流し」や「親子劇場映画会」なども開かれますので、ぜひご来場ください。問合せは同協議会(0798・35・3473…市国際交流課内)へ。

「原爆展」は、ギャラリイ・フレンテと西宮市国際交流協会展示コーナー(いずれもフレンテ西宮4階)で開催します。期間は7月17日から22日まで、時間は午前10時(17日は11時)から午後7時(22日は正午)までです。入場無料。主な内容は次のとおり。

### 被爆資料・写真パネル

「原爆の強烈な熱線でボロボロになった服」、「熱戦を浴びた瓦や竹」、「高熱で変形したガラス瓶」など広島平和記念資料館から借用した現物資料や、広島・長崎の被爆状況を伝える写真パネル(市所蔵)などを展示します。



アンネのバラ



アンネ・フランク

「アンネの日記」のアンネ・フランクの短い生涯を写真パネルで紹介し、また、彼女の平和への願いを受け継ぐ「アンネのバラ」

### アンネのバラに託された平和の願い

昭和29年、マグロ漁船・第五福竜丸の乗務員23人は、アメリカがビキニ環礁で行った水爆実験のため、多量の放射能を含んだ「死の灰」を浴び被爆しました。そのとき船に降り積もった「死の灰」や、事件を伝える新聞、写真パネルなどを第五福竜丸平和協会の協力を得て展示します。

### 折り鶴コーナー

平和への祈りを込めた折り鶴を作ってもらおうコーナーを設けます。折り鶴は後日、広島平和記念公園の原爆の子の像にささげます。ご家庭で折った鶴もご持参ください。

の平和運動や、このバラの生まれた背景について紹介します。この展示は、アンネのバラ教会の協力を得ています。



### 灯ろうの絵を描くコーナー

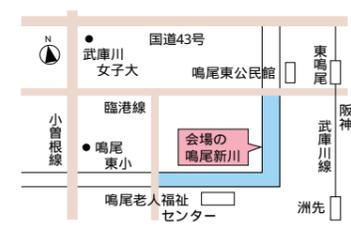
原爆犠牲者のめい福と世界平和を祈る「平和灯ろう」に絵を描いてください。鳴尾新川で行う「平和灯ろう流し」(左記事参照)などに使用します。

### ビデオコーナー

広島平和文化センターから借用した原爆記録映画ヒロシマに一番列車が走った、「ヒロシマ・ナガサキ」核戦争がもたらすものを上映します。

## 平和灯ろう流し

8月3日に鳴尾新川で



原水爆禁止西宮市協議会と市、西宮市原爆被害者の会は、「平和灯ろう流し」を8月3日午後7時から鳴尾新川で行います(小雨決行)。

## 45万人目の市民が誕生

上甲東園2丁目の向芝麻結ちゃん



麻結ちゃんを囲んで、おめでとう!

お祝いのために、向芝麻宅を訪問し、文教住宅都市を基調とする個性的な都市を自覚し、発展しつつある本市の記念すべき市民としてお祝いします。すこやかに成長されますようにと話し、記念のアルバムなどを贈りました。

西宮市の人口が45万人を超えました。その45万人目の赤ちゃん、上甲東園2丁目の向芝麻(むくしば)光広(春美さん夫婦の長女)として生まれた麻結(まゆ)ちゃん。6月11日に西宮市立中央病院で出生し、17日に出生届が提出されました。山田市長は早速、上回りの、6月17日、ついに45万人を超えました。全国では、石川県金沢市に次いで32番目、県下では、神戸市、姫路市、尼崎市に次いで4番目の人口規模です。問合せは情報公開室(0798・35・3504)へ。

## 名塩雁皮紙(がんぴし)の

# 谷野さんが人間国宝



練達した技がさえます

## 親子劇場映画会

琉球舞踊の鑑賞も

原水爆禁止西宮市協議会と市、市教育委員会、西宮親子劇場は、「親子劇場映画会」と、琉球芸能、映画鑑賞会を開催します。いずれも4歳未満は入場無料。問合せは西宮親子劇場(0798・34・2341…西宮市教職員組合内)へ。

《親子劇場映画会》7月19日の午後1時半

3時からフレンテホールで、21日の午前10時半、午後1時から塩瀬公民館で、第二次世界大戦中、ハルビンで過ごした少女の目から見た戦争を描く、「えっちゃんのせんそう」を上映。入場料は各回800円

《琉球芸能映画鑑賞会》7月22日の午前11時、午後2時からフレンテホールで、沖繩はいさ歌舞団による舞踊や三線さんしん演奏、映画「戦場ぬ童(い)くさばぬらへ」を上映。入場料は各回1500円、大学生1200円、高校生以下1000円

江戸時代から名塩一帯に伝わる手すき和紙「名塩雁皮紙(がんぴし)」が国の重要無形文化財に、その技術を受け継ぐ谷野武信さん(名塩2丁目)が、重要無形文化財保持者(人間国宝)に選ばれました。谷野さんは、50年以上上毛の間紙すき業に力を注いで

お祝いのために、向芝麻宅を訪問し、文教住宅都市を基調とする個性的な都市を自覚し、発展しつつある本市の記念すべき市民としてお祝いします。すこやかに成長されますようにと話し、記念のアルバムなどを贈りました。

きています。地元産の泥を混ぜることで淡い色付けが可能となる間合紙(まにあし)をすくことを得意としています。谷野さんの作品は、日光東照宮(日光市)や二条城(京都市)、桂離宮(京都市)、兼六園(金沢市)などの文化財の修復に使われました。問合せは社会教育・文化財課(0798・33・1298)へ。